



# 福島ロータリークラブ会報



ロータリーは  
機会の扉を開く

2020-21 RI会長  
ホルガー・クナー

【例会場】福島市上町4-30  
クラークリアンテ サンパレス  
【例会日】木曜日 12:30  
【事務所】福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F  
【TEL】024-536-1010 【FAX】024-536-1011

【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp  
info@f-rotary.com

http://www.f-rotary.com/

## 本日のプログラム

**PETS (会長エレクト研修セミナー) 報告** 福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長 **坪井大雄** 会長エレクト  
**日銀短観／新会員スピーチ** 日本銀行 福島支店長 **植田リサ** 会員

## 会長あいさつ



2020-21 年度会長 **五阿弥 宏安**

本日は次年度の県北第一分区のガバナー補佐で福島西ロータリークラブの佐藤宗弘さんをご来訪されています。ようこそおいでいただきました。また本日のプログラムは坪井会長エレクトのPETS報告と日銀支店長の植田リサ会員による日銀短観と新会員スピーチです。楽しみにしています。

さて、コロナの感染拡大に歯止めがかかりません。昨日は45人と過去二番目に高い感染者数でした。コロナ感染者への偏見差別も今なお続いているようで、心を痛めています。感染症への偏見差別で思い出すのが一人のエイズ患者の事です。私は読売新聞の医療担当をしていた当時にアメリカを訪れ、エイズの取材を行いました。男性のゲイの間で感染が広がり、病気の怖さとゲイへの偏見が相まって、感染したこと自体を隠す人が大半でした。その中で、エイズにかかったことを勇気を奮ってカムアウトしたのがニューヨークタイムズのデスクを務める記者でした。

12月下旬、ニューヨークには珍しい大雪が降った日、私はこの記者に会いに行きました。雪のため約束の時間より30分も遅れたのですが、彼は笑顔で迎えてくれました。すでにエイズの症状が進み、体もきつそうでしたが、日本から来た記者に自分の思いを伝えたいと待っていていました。

エイズへの偏見差別なども含めて様々な話をしましたが、一番心に残ったのが「今はエイズにかかったことを後悔していません」という言葉でした。なぜそう思うのか？さらに聞くとこんな話をしてくれました。

「私はもともと傲慢な人間でした。自分が一番できると思ひ込み、人を見下すことも多かったです。仲間はライバルで、いつも競争心をたぎらせてきました。それだけに自分がエイズにかかったことを知って愕然としました。これで人生は終わりと思ひ、悲しみと怒りが渦巻きました。でもそんな私を受け止め、癒してくれたのが同僚であり、友人たちでした。今は散歩をしていると花壇の花の美しさに足を止めたりします。以前は道端の花なんか気に留めませんでした。今は石ころ一つにもいとおしさを感じます。仲間の一言一言が心に優しく染みてきます。毎日を生きること、それ自体に喜びを感じています。後悔していないと言ったのは、そういうことです」。

彼の話聞いて、私は最後にこんな質問をしました。「エイズにかからなかったら、日々の生活に喜びを見出すことはできなかったのでしょうか?」。彼はしばらく目を閉じ、そして答えました。「本当はもっと前に気付きたかった。でも僕はエイズにならなかつたら、相変わらず傲慢なままだったと思います」。インタビューから半年後、彼の死亡記事が掲載されました。

悲しいことですが、人は何かを失って初めて、その大切さに気がきます。

「明日死ぬと思ひて生きなさい。永遠に生きると思ひて学びなさい」。これはインド独立の父、ガンジーの言葉です。自分がのんびりと過ごした今日は、昨日亡くなった方がどうしても生きてかかった今日かもしれせん。そして余生が短いからといって学ぶことを止めるのではなく、永遠に生きると思ひて学ぶことが、人生を豊かにします。

さて、自分は何をしたいのか。ステイホームの時間を使い、たまには自分の心に問いかけてみることも大切なのだと思ひた次第です。

## 例会次第

開会点鐘 五阿弥宏安 会長

ロータリーソング「我等の生業」

丹治正博 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

RI 第2530地区次年度

県北第一分区ガバナー補佐

佐藤宗弘 様 (福島西 RC)



丹治正博 会員



佐藤宗弘 様

ロータリー財団 伝達

PHF+5 (6,000ドル達成) 相良元章 会員

会長あいさつ 五阿弥宏安 会長

幹事報告 佐藤美奈子 幹事

各委員会報告

■公共イメージ委員会

\*「友」4月号紹介 半沢治久 委員

■例会小委員会 金子與志人 副委員長

■本日のプログラム

開会点鐘 五阿弥宏安 会長



相良元章 会員



半沢治久 委員



金子與志人 副委員長

## PETS (会長エレクト研修セミナー) 報告

福島貸切辰巳屋自動車株 代表取締役社長

坪井大雄 会長エレクト



2021-22年度RIテーマと地区運営方針についての報告がありました。



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

## 地区運営方針

1. RIテーマを理解し、もっと行動し、もっと成長しよう。
2. 会員を増やし、参加者基盤を上げよう。
3. クラブ例会を楽しく。会員ひとりひとりがクラブ内での役割を担おう。
4. ロータリーの新しい重点分野「環境保全」を推進しよう。
5. ロータリー奉仕デーを通じて、ロータリー活動を紹介し、公共イメージを向上させよう。
6. ローターアクト、インターアクト、学友との連携を深めよう。
7. 全クラブがロータリー賞にチャレンジしよう。
8. ロータリー財団への理解を深め、DDFを活用しよう。
9. 米山記念奨学会への理解を深め、協力しよう。
10. RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) の地区組織を強化し、参加者を増やそう。
11. オンライン会合を支援し、地区のIT化をより進めよう。

## 日銀短観／新会員スピーチ

日本銀行 福島支店長

植田リサ 会員



### 【日銀短観】

本日は、日本銀行が公表しております短観の概要のご紹介と新入会員スピーチの機会をいただき、ありがとうございます。まずは堅めのお話、短観のご紹介をさせていただきます。

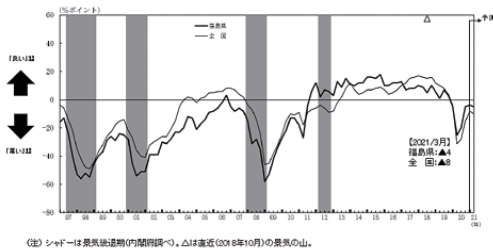
短観は、日本銀行が4半期に一度公表している統計です。企業が自社の業況や経済環境の現状・先行きについて、どのようにみているか、企業の方々にご回答いただくかたちで調査しているものです。全国で約9,500社に、そのうち福島県では180社に回答のご協力をいただいています。

通常、公的な統計は集計から公表までに時間を要しますが、短観は回答から公表までの期間が短いことが特徴です。例えば、今回の3月短観は、3月中にご回答いただいたものを、4月1日に公表していますので、企業の景況感をスピーディに確認できます。このため、市場関係者やマスコミからの注目が高いものとなっています。

### ●業況判断DI

業況判断DIは、短観の回答先に、景気の良し悪しを問うものです。「景気が良い」と回答された先の割合から、「悪い」と回答された先の割合を引いた差分の数値となります。プラスであるほど、景気が「良い」と判断されている方が多いということになります。

### 業況判断DIの推移(全産業)

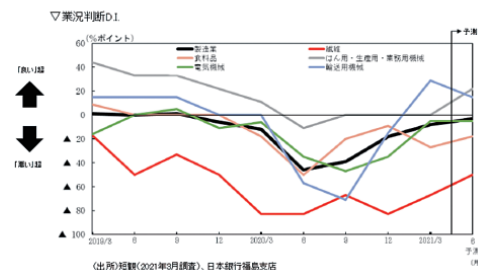


まず、福島県の全産業をみてみますと、DIは▲4となり、全国と同様、昨年6月をボトムに、3四半期連続の改善となりました。やや長い目で見ると、2008年のリーマンショックや、90年代のバブル崩壊の時期のような落ち込みにはならなかったことが分かります。

次に、製造業・非製造業別に詳しくみてみます。

製造業は、昨年6月に大きく低下した後、3期連続で大きく改善してきました。水準としては▲1ですので、まだ「悪い」と答える先が超過していますが、感染症の拡大前(昨年12月:▲6)の水準にまで近づいています。

### 企業の景況感(製造業・福島)



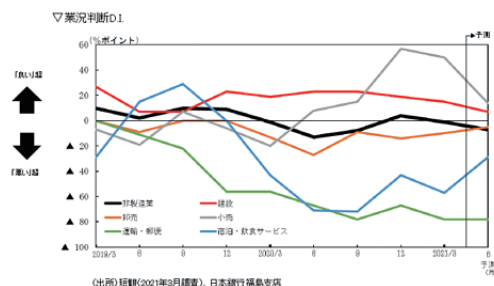
さらに業種別にみると、水色の輸送用機械(自動車など)は、前回12月から+44ポイントの大幅な改善となりました。水準としても+29と、「良い」と答える先が多くなっており、コロナ前の±0を大きく上回りました。世界経済、世界的な自動車生産の持ち直しに伴い受注が回復しています。また、電気自動車向けの受注なども好調です。

緑色の電気機械も、水準は▲5とマイナスではありますが、前回から+30の大幅改善となり、こちらもコロナ前の水準(▲11)を上回りました。自動車関連の製品・部品が好調なほか、5G関連の通信関係機器、パソコンやプリンターなど、世界経済の回復に伴う業況の改善がみられています。

これ以外の業種についても、輸送用機械や電気機械ほどではありませんが、昨年6月からは徐々に回復してきているといえます。

また、先行き、次の6月時点の景気の前予想も、製造業全体としては、広く回復傾向を示しており、コロナ前の水準(▲6)を上回る見込みとなっています。これまで、回復のペースが早めだった、輸送用機械や電気機械は回復期待に一服感がみえますが、それ以外の製造業は、世界経済の回復、これに伴う産業用機械や自動車のEV化による受注の増加、感染症の影響の緩和による受注回復が期待できるといった声が聞かれています。

### 企業の景況感(非製造業・福島)





一方で、非製造業は、厳しい結果となっており、前回12月の+4から▲1へと5ポイントの悪化となりました。水準としても、「悪い」が超過しており、感染症の拡大前(+9)を下回っています。

業種別にみると、水色の宿泊・飲食サービス、緑色の運輸サービス(タクシー・観光バス)は、Go Toトラベル等の一時停止の影響から、大きく悪化しました。昨年12月の査では、Go Toトラベル等の効果から景況感が大きく改善しましたが、再度、悪化しています。水準でも、宿泊・飲食サービスは▲57、運輸サービスは▲78と、景気が悪いと回答する先の割合が極めて高くなっており、厳しい状況にあることが分かります。

また、濃いオレンジの建設は、水準としては+15ではありますが、▲4の悪化となりました。震災復興関係の受注が減少してきているとの声が聞かれています。グレーの小売も、50と水準こそ高いものの、▲7の悪化と、巣ごもり需要が一巡しているといった声がみられます。昨年の春以降、スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、家電量販店などは、実に好調でしたが、その勢いは少し鈍っています。

次の6月時点での景況感の先行きについても、改善を見通す製造業とは異なり、非製造業については、▲6ポイントの悪化の見通しとなっており、業種によっても区々の見通しとなっています。

### 【新会員スピーチ】

さて、経済と金融についてちょっと堅苦しくお話をさせていただきますましたが、ここからは私の自己紹介をさせていただきますように思います。

私は、東京都北区で子供時代を過ごしました。埼京線の十条、赤羽という駅をご存知でしょうか。70年代から80年代のこの辺りは、まだまだ緑も豊かで、ご近所が親戚のような下町の雰囲気の中で、ソフトボール、水泳、テニスなど、スポーツばかりをして育ちました。

また、私には、一卵性双生児の妹がおります。姿かたちは、今もそっくりでして、東京にいる際は、今でも街中で妹の友人に声をかけられるほどです。中学では二人でテニスのダブルスを組み、試合の前に相手を笑わせて集中力を削ぎ、そして勝つ、という双子にしかできない戦略(?)で、まあまあ戦績を納めました。

高校からは、妹とは別の学校に通い、やはりテニスばかりの毎日でしたが、当時の自宅から自転車で通学できる、早稲田大学商学部に進学しました。大学では、テニス、アルバイト、ゼミなど、ごく普通に学生生活を謳歌しておりましたが、就職活動で初めて社会の厳しさを学ぶことになりました。

私自身は、何の躊躇もなく、周りの男子学生と同様に、メガバンクの総合職として就職しようと考えていたのですが、男子学生には来るOB訪問の連絡や説明会の案内が来ません。こちらから連絡をとっても、銀行の方になかなかお会いできず、焦りも感じていました。そんな中で、大学の就職センターで偶然みつけたのが、日本銀行の就職案内でした。ただ、総合職ではなく、銀行や企業の財務分析、いまいち証券アナリストのような仕事の専門職として採用されました。

しかし、これが私にとっては幸運となりました。日本銀行は、法学部や経済学部出身者がほとんどであり、「銀行」といいながら、会計学や財務分析を学んでいる職員がとて少なかつたのです。90年代半ばは、バブル崩壊後の不良債権問題、企業の過剰債務問題が日本経済における最大の課題であり、日銀でもこの解決のための調査や分析が行われていたわけですが、入行した年に税理士試験に合格できたこともあり、日銀の中では珍しいバックグラウンドを持った若手として、若いうちから重宝がられ仕事を与えていただき、専門職として充実した銀行生活を過ごしました。

ただ、人の心は変わるもので、入行して7~8年目、日本の不良債権問題も落ち着いてきたころから、仕事の幅を広げていきたい、専門職としてではなく、プロジェクトをマネージする立場で仕事をしていきたいと考えるようになり、入行10年目に、行内で初めて実施された試験を受けて、

総合職にコース転換をしました。

総合職にコース転換してからは、本当に様々な仕事を経験することになりました。最初は、日銀のBCP、事業継続計画を策定する危機管理の仕事です。東京では、首都直下地震が発生することが見込まれていますが、その際にも中央銀行としての機能を維持するために、日ごろから大阪支店でバックアップ機能が果たせるように、施設の整備や人員の配置を行っています。また、当時は、新型インフルエンザの脅威が高まった時期でしたが、これに備えた事業継続計画を策定しました。職員の勤務地の分散、スプリット体制の構築、在宅勤務の制度設計など、当時の備えが今回の新型コロナ禍での日銀の業務継続に活用できたことは何よりでした。

また、銀行券(お札のことですが、日銀マンは日本銀行券と呼びます)を円滑に流通させるための仕事も担当しました。皆さんが日ごろお使いになる銀行券は、皆さんの取引銀行のATMから引き出されたものだと思います。ATMには、各行さんが銀行券を充填するわけですが、その銀行券は各行さんが日銀の支店に取りに来られたものです。そのため、各地の日銀の支店の金庫には、地域に十分な供給ができるだけの銀行券を準備する必要がありますので、本店から適宜のタイミングで補充を行っています。

ちょうど10年前、東日本大震災の際に、私はこの仕事を担当していました。東日本大震災のような災害が起ると、人々は当面の生活資金の確保や先行きの不安から、現金を手元に確保しておこうとする傾向があります。東日本大震災の後の1週間で、東北地方の支店からだけでも、約3,100億円、平常時の3倍の現金が必要とされ、そのための現金供給を行いました。

また、震災による津波で水にぬれた銀行券や火災で損傷した銀行券を新しい銀行券に引き換える仕事にも従事しました。損傷した銀行券の引き換えは、通常から行っていますが、震災では膨大な量の銀行券や貨幣の引き換えの必要が生じたことから、東北各店の職員では手が足りず、全国各地の職員の応援体制を構築しました。また、日銀の支店がない岩手県にも、臨時的引き換え窓口を設置して、職員を派遣するといった対応を行いました。

次は、国会対応の仕事に命ぜられました。国会対応とは、主に国会に総裁をお呼びいただいた場合に、スムーズに審議が進むよう、予め国会議員の先生のご質問やその意図を確認する仕事です。ただ、そのためには、日頃から、先生方に金融経済の状況や、日銀の政策の内容や狙いを、しっかりと説明して、ご理解をいただいております。先生方からご要望があればもちろん、それ以外にも、衆議院・参議院の700人の与野党国会議員の中から、金融経済に関心がありそうな先生方を分析して、こちらからご説明にも伺います。最初は、いわゆる飛び込み営業のような形で、議員会館の議員事務所を訪問して、まずは秘書の方と親しくなり、先生を紹介していただきご説明をさせていただきます。これを重ねて信頼関係を構築していきます。

最初にこの仕事についてしたのは、ちょうど、民主党から自民党に政権が戻るときで、最初の1年は白川総裁、次の1年は黒田総裁と、俗にいう「白から黒へ」と日銀の政策が変わったときでした。円高とデフレに苦しんだ民主党の先生方からは、「この間まで言っていたことと違うじゃないか」と大変厳しいお叱りをうけ、一方でアベノミクスとして経済が上向く中では自民党の先生に大変可愛がっていただきました。

その後も、採用やダイバーシティ推進といった人事の仕事、金融機関の経営やリスク管理の状況を調査する仕事などを経験しました。

さて、皆さん、ここでお気づきかと思いますが、私はマクロ経済分析など、モデルを駆使して経済の先行きを予測するような「エコノミスト」と言われるような仕事の経験がございません。福島支店長としての私の一番の仕事は、モデルや統計からはわからない地域の経済と金融の状況を、実際に現場で見て聞いて、本部に報告することだと考えております。ロータリーの会員の皆様方からも、少しでも多くのお話をお伺いできる機会を持ちたいと考えておりますので、これからも、どうぞよろしくご厚意申し上げます。

## 私のひとこと

安藤健次郎 会員



いつまでたっても京都バカ！

生まれは柳並木が情趣な京の街中。

福島に縁がありほどなく20年。記憶は薄れますが、大宮駅で新幹線に乗換えた車中、そこはもう全くちがう時空と東北弁で込み合い、未知への不安を抱いた記憶が残ります。

ここ3年、毎年欠かすことなく楽しみの盆暮れに京都へのお墓参りもコロナ禍で足止めが続きます。ほんなりとしたおばあちゃんの京都弁に京の味、威勢の良い関西弁も聞く機会もお預け、京都の悪友とたまに聞きたい「おおきに」「よろしゅうお頼みします」の京都弁。

3月に入会された中央競馬会福島競馬場場長 藪政勝 会員は大阪茨木市のご出身、久しくご近所の関西弁で例会を楽しみたいものです。

ロータリーの友 4月号のご紹介  
公共イメージ委員会 半沢治久 委員

### ●特集 母子の健康

日本の母子にできること P7～13 (横書き)

日本の周産期死亡率や妊産婦死亡率は極めて低く、世界的にもトップレベルで母子の健康は守られています。その一方でマタニティーハラスメントや産後うつ、ワンオペ育児、DV、児童虐待など問題は残ります。また、若年者の望まない妊娠・中絶・出産も後を絶ちません。こうした問題に目を向けた取り組みを紹介します。



### ●ロータリー 歌壇 P16 (縦書き)

ロータリー歌壇に日本酒にまつわる短歌が掲載されています。NHK福島放送局「ココに福ありfMAP」4月16日(金)19時30分より、先日例会で講演頂いた福島ハイテクプラザの鈴木賢二さんが登場します。是非ご視聴ください。



## 幹事報告

### お知らせ

■4/11(日)の地区大会特別研修セミナーは、YouTube配信となっております。配信専用URLとQRコードが掲載されているチラシを先週配布いたしましたがお不明な点等ございましたら事務局までお問い合わせください。尚、今回はサンパレス会場での視聴会のご準備しておりませんのでご了承ください。

この特別研修セミナーは、野々市RC所属で2015年ガバナーも務められた柳生好春氏による会員増強の講演のほか、「クラブ活性化・元気になるためのセッション」の部に当クラブの相良元章副会長が登場いたしますので、是非ご覧ください。

■毎年恒例のJRA福島競馬場にて開催される福島RC会長寄贈賞のひめさゆり賞は、3月の地震により福島競馬場が被災したためレースを新潟競馬場に移して開催されます。恒例の職場訪問例会も中止となりましたのでご報告いたします。

■4月ロータリーレートは1ドル110円となりますのでお知らせいたします。

## 例会プログラムのご案内

4月22日(木) 12:30～ クーラークリアンテサンパレス

### 【通常例会】新会員スピーチ

JAふくしま未来 代表理事 組合長 数又 清市 会員

### 福島東稜高校 IAC 活動報告

4月29日(木) 祝日の為休会

## ロータリー財団 伝達



●PHF+5 (6,000ドル達成)

相良元章 会員

ニコニコBOX報告 本日の投入額 37件 ¥84,000 累計 ¥2,103,000 [報告] 金子與志人 委員

### 五阿弥 宏安 会長

坪井会長エレクトのPETS報告と植田リサ会員のスピーチを楽しみにしています。

### 佐藤 美奈子 幹事

佐藤宗弘次年度県北第一分区ガバナー補佐のご来訪を歓迎いたします。植田リサ会員のスピーチを楽しみにしています。

### 佐藤 宗弘 様 (福島西RC)

祝 創立70周年。福島RCのご発展と会員皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。又、阿久津PGにおかれましてはRI超我の奉仕賞受賞おめでとございます。益々のご活躍をお祈りいたします。

### 安藤 鍊雄 会員

NHKテレビをみました。橋田寿賀子さんが死去。95歳。ご冥福をお祈りいたします。脚本家「おしん」「渡る世間は鬼ばかり」特に「おしん」は世界全国で放送され評判となりました。私も95歳。天と地の違いです。

### 坪井 大雄 会員

佐藤次年度第一分区ガバナー補佐を歓迎して。

### 後藤 忠久 会員

日銀植田支店長様のスピーチに期待して。

### 幡 研一 会員

植田会員、夢のあるお話をお願いします。坪井エレクトのスピーチを楽しみにして。

### 横山 淳 会員

植田会員のお話、楽しみです。

クラブ会員より 安齋圭一/安藤健次郎/伊藤雄治/植田リサ/小野悦也/小原敏/金子與志人/菅野裕一/熊谷謙/児玉健夫/古俣 猛/相良元章/佐々木高敏/佐藤英典/佐藤孝孝/佐藤良智/鈴木朋恵/鈴木勇人/田沼紀美子/丹治正博/中川宏生/二階堂宏樹/藤井 守/村上守人/森岡幸江/八代大輔/藪 政勝/山貫昭子/吉田大樹